

事故事例研究会
 研究計画書・報告書

研究計画書	
研究会の名称	事故事例研究会
題目	
参加者(座長◎ 副座長○)	中島 幹・野田 剛 他
研究開始年月および 研究終了予定年月	2009年 6月から 2011年 5月まで
研究の目的	企業内における安全レベルを向上する為に、企業と個人の役割を社会との関係で研究する。
研究計画の内容	企業のさまざまな現場において発生している事故事例を対象とし、クローズドメンバーにより事故発生の根底にある原因を追究し、再発防止へ結び付けるねらいで研究・討論を行なう。発生事故の技術面からの分析よりは人間、組織、社会の係わりに着目する。
受理番号	企画運営委員会 受理 2009年 5月 21日
報告書	
2009年度～2010年度 大学・企業からの参加登録者18名により研究会を9回開催し、企業での事故事例6件の研究討論を通して「事故から学んだ事柄」を中心に事故発生の根底にある問題・再発防止への課題について多面的に議論を行なった（詳細「研究会活動報告」参照）。2011年6月に終了し、継続して2011年6月より2013年5月の間、若手メンバーの参加を得て知識伝承に焦点をあて研究会を実施する予定。	
企画運営委員会受理	2011年 5月 19日
年度	
企画運営委員会受理	年 月 日
年度	
企画運営委員会受理	年 月 日